

いつもお世話になっている皆さんへ

NPO 法人あそび環境 Museum アフタフ・バーバン

〒181-0016 東京都三鷹市深大寺 1-3-3

電話 0422-26-4381

Fax 0422-26-4382

2021 年 9 月 21 日

日頃より活動への応援をいただき、ありがとうございます。

アフタフ・バーバンの仲間、現在は関西にて活動をしている北崎圭太について、お問い合わせをいただいております。そこで、北崎の言葉で皆さんにお伝えした方が良くと考え、書面を依頼したところ、届いた手紙を以下に掲載させていただきます。

それぞれの道で子どもたちに何を届けることができるのかを模索することには変わりないと私たちは感じています。仲間の決断を受け止めながら、私たちはこれからも活動して参りますので、引き続きよろしく願いいたします。

関西エリアのご依頼、ご相談ありましたら、こちらで承りますので、上記連絡先にご連絡ください。

## お世話になった皆様へ -2021年9月1日 NPO法人アフタフ・バーバン関西より-

NPO法人アフタフ・バーバン関西の北崎圭太です。お元気でいらっしゃいますでしょうか。この場をお借りして、一つご報告をさせていただきます。

それは「2021年8月末日をもって、NPO法人アフタフ・バーバン関西としての収益事業を廃止し、対外的なご依頼をお引き受けすることを止める」ということです。同時に、北崎圭太個人としての講座・講演のお仕事もお引き受けできなくなります。

それらの理由は、2020年度からの新型コロナの状況による活動依頼の減少やキャンセルの増加で、法人としての収益が減ったことにあります。そのことに交差して、北崎個人としてもアフタフ・バーバンの仕事で収入を得ることが昨年から難しくなっており、昨年の9月から3月までは小学校における非常勤の仕事を行うことでバランスを保っていました。

今年度、春からも同じような非常勤での立場があれば継続してアフタフ・バーバンとの兼業の可能性も考えていたのですが、その採用の話は4月上旬までなく、常勤（担任を持つ）であれば採用の可能性があると伝えられました。

春からの第4波と言われる状況を踏まえ、家族の今後や収入の在り方を考えた時、アフタフ・バーバンにより大きく舵を切って動くのは、今後大きな負債を残すリスクが高いと判断しました。長く検討した末8月末での収益事業の廃止を決断をし、ありがたいことに常勤の採用の話もあったことから、9月1日より神戸市内の小学校に常勤の教師として働くことになりました。「コロナ期において急場を凌ぐ」という意味ではなく、長期に渡り小学校で働く道を選びます。

22歳から志して何とか続けてこられたアフタフ・バーバンのスキルや実績よりも、22歳で取得していただけた資格の方が有効に働く現状を、本当に悔しく思います。

ただ、主催活動を関西で行うNPO法人としてのアフタフ・バーバン関西は存続させます。その形の中で、新たな面白さがあるかもしれません。

2006年に熊本より上京し、そこから15年間、44の都道府県にて数え切れないほど多くの方々にお世話になりました。その中には3年前に関西にて独立したこともあり、長くお目にかかっている方々もいらっしゃいます。このお手紙をもって、今日あることへの心からの御礼と、ご挨拶とかえさせていただきます。

皆様との出会い・関わりがあったからこそ、今の自分やこれからも自分があります。コロナ期という時代よりも前に、皆様と出会っていた幸運・共にあそび合っていた奇跡に感謝いたします。本当にありがとうございました。

お元気でいらしてください。またいつの日かお会いしましょう。

NPO法人アフタフ・バーバン関西 理事長  
北崎 圭太

この件に関してのアフタフ・バーバン関西、及び北崎へのご連絡・お問い合わせは、080-3759-9942 [barban-k2018@yahoo.ne.jp](mailto:barban-k2018@yahoo.ne.jp) までお願いいたします。